

【FdData 中間期末：中学社会地理：ヨーロッパ】

【EU の課題】

【問題】(2 学期中間)

EU の加盟国が増える中で起きている問題を「格差」という語を用いて答えよ。

【解答】EU 加盟国の中で経済格差が大きいこと。

【解説】

EUによる統合が進む中で大きな課題になっているのは、EU加盟国の間の^{けいざいかくさ}経済格差である。1人

【EUの課題】

EU加盟国の間で

経済格差 が大きい

あたりの国民所得が大きいのは、以前からの西ヨーロッパの加盟国(イギリス、ドイツ、フランス、イタリアなど)である。これに対し、2004 年以降に加盟した東ヨーロッパ諸国の1人あたりの国民所得は小さい。1人あたりの国民所得は、EU加盟国間で10倍以上の差がある。政治面では、各国の意見の調整に時間がかかるようになったという問題がある。

[問題](2 学期期末)

ヨーロッパ連合は加盟国が増え、世界の経済や政治に大きな影響をあたえる存在になっているが、多くの課題もかかえている。下の資料の地図からわかるヨーロッパ連合の課題を書け。

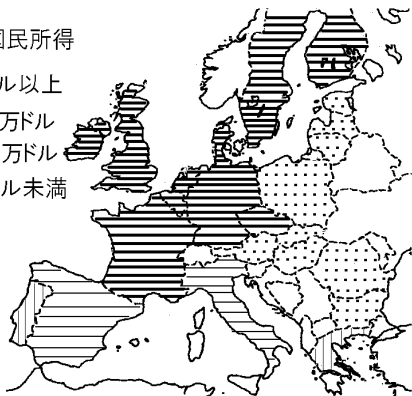
1人あたり国民所得

▬▬▬ 4万ドル以上

▬▬▬ 3～4万ドル

▭▭▭ 2～3万ドル

⋯⋯⋯ 2万ドル未満



[解答]EU 加盟国の間で経済格差が大きいこと。

[問題](2 学期期末)

古くからの加盟国と最近の加盟国の間では、何の格差が大きいのか。

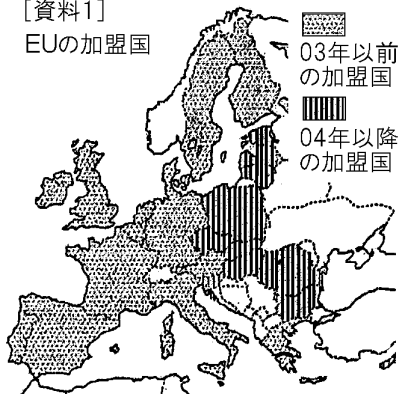
[解答]経済格差

[問題](1 学期中間)

次の資料1, 2をみて, 各問いに答えよ。

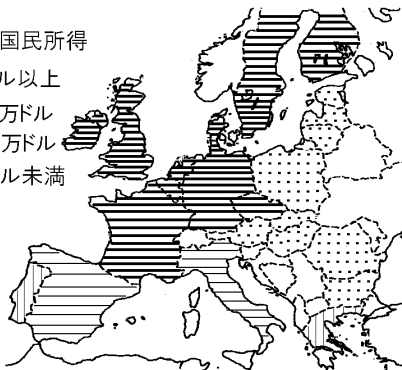
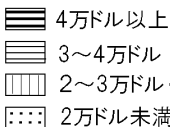
[資料1]

EUの加盟国



[資料2]

1人あたり国民所得



- (1) 資料2を見て、EUの中で1人あたりの国民所得の①高い国と、②低い国は、それぞれヨーロッパのどの地域に多いか。次の[]から1つずつ選んで書け。
[北部 南部 東部 西部]
- (2) 1人あたりの国民所得が2万ドル未満の国は、資料からどのような国々といえるか。説明せよ。
- (3) 資料1, 2からEUはどのような問題をかかえているといえるか。「経済」の語句を使って説明せよ。

[解答](1)① 西部 ② 東部 (2) 2004年以降にEUに加盟した国々 (3) 2003年以前にEUに加盟した国々と、2004年以降に加盟した国々との間には経済格差があること。

[問題](前期期末)

EUについて次の各問いに答えよ。

- (1) 現在 EU がかかえている課題について説明した次の文の()に適切な語句を漢字 2 字で書け。

加盟国が増えた EU 内では、産業や生活の域内の経済()が大きな課題となっている。

- (2) (1)の課題に関し、西ヨーロッパの国の企業にはどのような動きがあるか。次の資料を参考に、「工場」という語を使って書け。

月平均賃金(2009年)

ドイツ	38万8492円
ポーランド	9万1810円

[解答](1) 格差 (2) 賃金が安い東ヨーロッパに工場を建設する動きがある。

[解説]

東ヨーロッパは賃金が安い

→東ヨーロッパに工場を建設する動き

賃金が安く製品を安く生産できる東ヨーロッパに工場を移転する西ヨーロッパの企業が増えている。これは、結果として、EU内の経済格差を解消させていくのに役立つ。

[問題](2 学期中間)

EU では、1990 年代以降、東ヨーロッパへ工場を移転する企業が増えた。その理由を説明せよ。

[解答]東ヨーロッパ諸国は賃金が安いから。

[問題](1 学期中間)

EU には経済格差の問題の他にどのような問題があるか。意思決定について、「意見」「調整」の語句を使って説明せよ。

[解答]各国の意見の調整に時間がかかるようになったこと。

◆社会地理の各ファイルへのリンク

<http://www.fdtype.com/dp/sc2/index.html>

◆FdData 中間期末の特徴(QandA 方式)

http://www.fdtype.com/dp/qanda_k.html

◆製品版(パソコン Word 文書：印刷・編集用)
の価格・購入方法

<http://www.fdtype.com/dp/seihin.html>

※ iPhone でリンク先が開かない場合は、
「iBooks」を開いてリンクをタップください。

【Fd 教材開発】 Mail : info2@fdtype.com